特許ニュースは

●知的財産中心の法律、判決、行政および技術開発、技術 予測等の専門情報紙です。

定期購読料 1 カ年61.560円 6 カ月32,400円 本紙内容の全部又は一部の無断複写・複製・転載及び (税込み・配送料実費)

入力を禁じます(著作権法上の例外を除きます)。

令和2年 (2020年) **12**月 **10**日(木)

No. 15312 1部377円(税込み)

発 行 所

一般財団法人 経済 産業調査会

東京都中央区銀座2-8-9 (木挽館銀座ビル) 郵便番号 104-0061

[FAX] 03-3535-5347 [電話] 03-3535-3052

近畿支部 〒540-0012 大阪市中央区谷町1-7-4 (MF天満橋ビル8階) [電話] 06-6941-8971

経済産業調査会ポータルサイト http://www.chosakai.or.jp/

目 次

☆知的財産権訴訟における独占禁止法……(1)

細的財産権脈訟における独占禁止法

青木・関根・田中法律事務所 弁護士・弁理士 森 修一郎

知的財産権と独禁法1

(1) はじめに

知的財産権制度である特許法等は、権利者に各 対象の利用権を独占的に付与するものである。

これに対して、私的独占の禁止及び公正取引の 確保に関する法律(独禁法)は、公正且つ自由な 競争を促進するものであり、独占権を付与する知 的財産権制度とは相容れないようにも思える。

ここで、独禁法21条は、「この法律の規定は、 著作権法、特許法、実用新案法、意匠法又は商標 法による権利の行使と認められる行為にはこれを 適用しない。」と定める。

特許権等の権利行使に対する独禁法の適用に関 連して、同条の解釈について多くの学説があるが、 「同条によって独禁法の適用範囲が後退しないと 解する点ではほぼ一致している」と指摘されてい

医薬・化学・バイオの特許調査サ

調査分野

- ●医薬 ●診断薬 ●製剤 ●抗体 ●遺伝子 ●細胞 ●再生医療
- ●生体適合性材料 ●農薬 ●化粧品 ●パーソナルケア用品 ●食品・飲料
- ●天然高分子材料 ●高分子化合物 ●高分子組成物 ●フィルム ●塗料
- ●接着剤 ●繊維 ●石油製品 ●有機 EL ●液晶 ●電池 ●無機材料 ●合金

調査種類

- ●侵害予防調査
- ●無効資料調査
- 技術動向調査
- ●先行技術調査

1 0120-921-997

E-mail: ships@jaici.or.jp

特許調査 SHIPS



化学情報協会 知財情報センター(SHIPS)